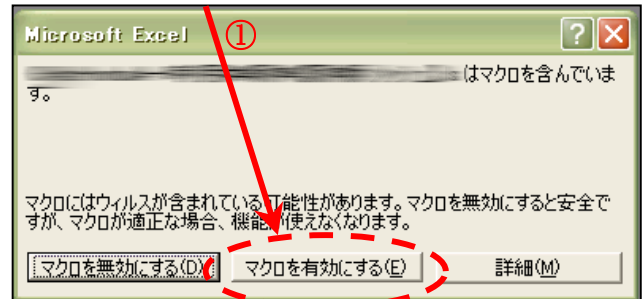


【ぱどメール配布 MAP ユーザーマニュアル】

2013.05.09
(株)エルネット
ぱど事業部

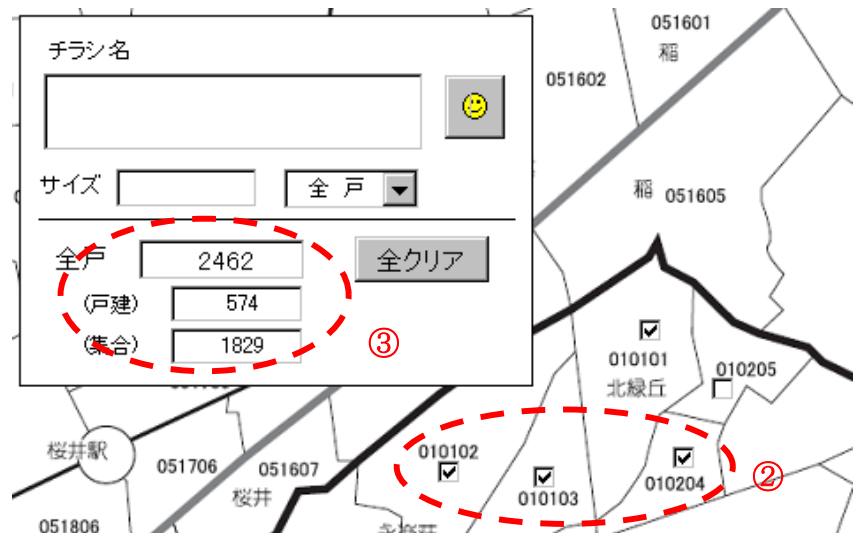
■ 配布エリアのチェック

- ① Excel ファイルを開く際、『*****』はマクロを含んでいます。』というメッセージが表示されるので『マクロを有効にする』を選びます。



- ② チェックしたいエリアのシートを選択し、それぞれ配布先の場所に沿ってチェックを入れます。

- ③ チェックを入れると、シート上のボックスに、担当地区情報の「全戸」「戸建」「集合」の値の合計値が表示されます。
「全クリア」を押すと、現在作業中のシート上の✓は全て外れ、そのシート上の各数値も 0 になります。(他のシートには影響ありません)



- ④ 「チラシ名」「サイズ」を入力し、プルダウンメニューで「種別(全戸/戸建/集合)」を選択、内容がわかるようなファイル名で保存します。(任意)

【 注意 】

マクロを有効にするか否かを問うメッセージが出ない時、または地図上にチェックを入れても各値が更新されなかったり、ボタンを押しても値がクリアされない、またはボタンが押せない場合は、以下の方法で Excel の設定を変更して下さい。

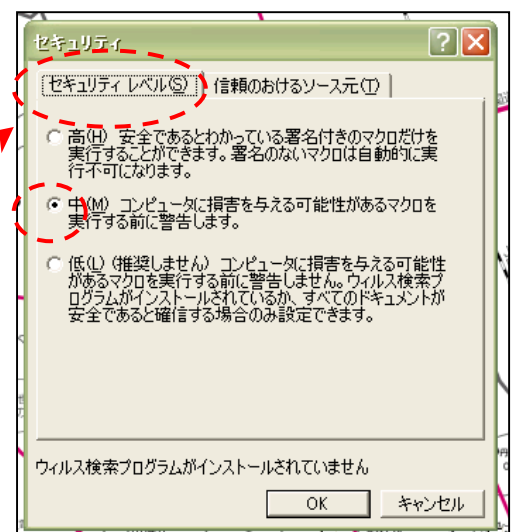
(Excel2000-2003 の場合)

『ツール→マクロ→セキュリティ』にて

セキュリティレベルの『中』にチェックを入れて OK。

『低』だと警告なしにすべてのマクロを実行してしまうため、お勧めできません。

※Excel2007・2010 の場合は P4 以降を参照のこと



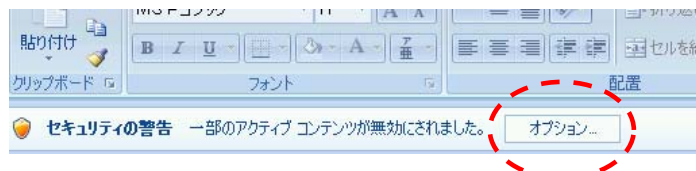
■ Excel2007 で使用する際の注意点

「ぱどメール配布 MAP」を Excel2007 で使用する場合、以下の手順で操作してください。

- ① 「ぱどメール配布 MAP」を開く(メール添付の場合は任意の場所に保存してから開く)
タイトルバーに『互換モード』と表示されていることを確認

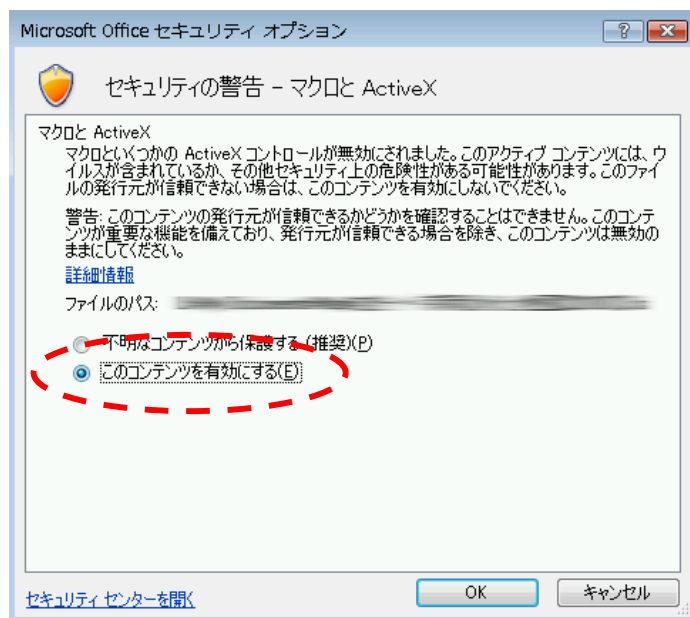


- ② マクロを有効にする
『オプション』をクリックし、『このコンテンツを有効にする』にチェック



※Excel の設定によっては、このバーが表示されないことがあります、その場合は、以下のことが考えられます。

- (1) すべてのマクロを無効または有効にしている。
「すべてのマクロを無効」と設定されている場合は次項参照。
- (2) (1)を試してもダメな場合は、『メッセージバー』が非表示になっている事が考えられますので、その場合は P6 参照。



※ 『有効』になっていなくてもチェックボックスにチェックはできますが、以下の現象が発生する場合があります。

- ① チェックを入れても部数が増えない
- ② 「全クリア」を押してもクリアされない
- ③ 「全クリア」のボタンを押せない

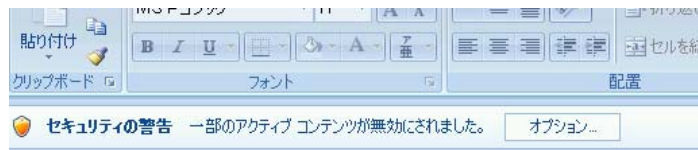
- ③ **ファイルを保存する場合は必ず『Excel 97-2003 ブック』形式で保存**

※ 汎用的に使用するためこのファイルは Excel2000 で作成しています。もしも「Excel 97-2003 ブック」以外の形式で保存された場合、以降そのファイルは使用できなくなりますのでご注意ください。

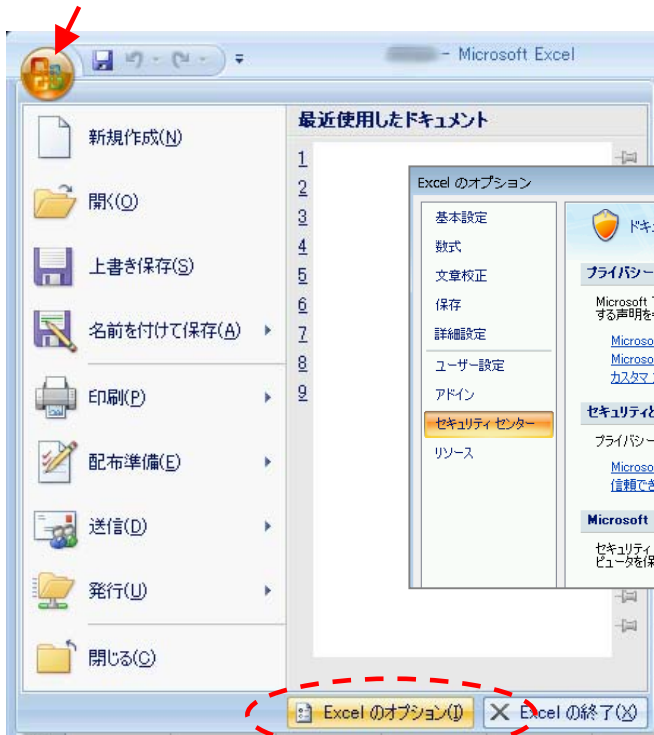


■ マクロを有効にする(「Excel2007」の場合)

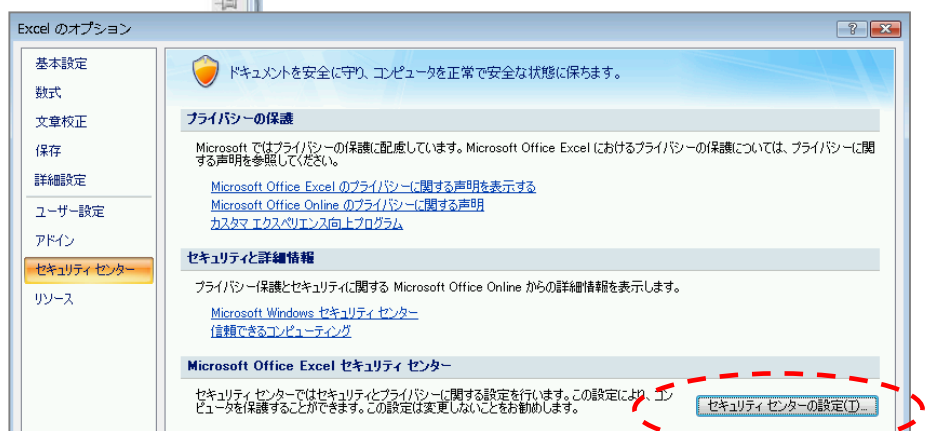
「セキュリティの警告」が表示されない場合は、「すべてのマクロが無効になっている」可能性があります。以下の手順で確認してください。



① 「Office ボタン」を押して、「Excel のオプション」をクリック

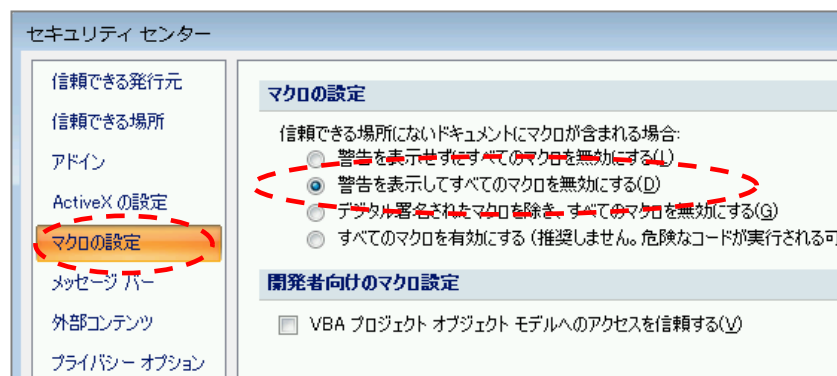


② 「セキュリティセンターの設定」を開く



③ 左列にある「マクロの設定」を選択し右列の「警告を表示して全てのマクロを無効にする」が選択されていない場合はこれを選択する

※ 「すべてのマクロを有効にする」が選択されていると「セキュリティの警告」が表示されませんが、セキュリティが低くなるのでお勧めしません。



『警告を表示してすべてのマクロを無効にする』を選択し OK をクリックしたら一旦、Excel を終了(保存しないを選択(任意))し、再度ファイルを開いて『コンテンツの有効化』を選び『マクロを有効』(P2②参照)にして開いて下さい。

■ Excel2010 で使用する際の注意点

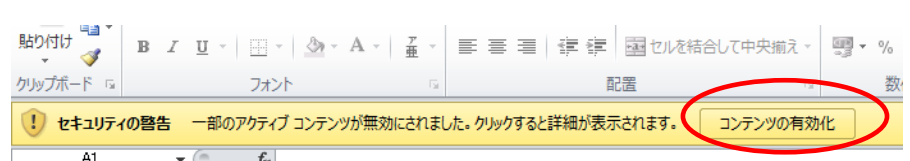
「ぼどメール配布 MAP」を Excel2010 で使用する場合、以下の手順で操作してください。

- ① 「ぼどメール配布 MAP」を開く(メール添付の場合は任意の場所に保存してから開く)
- ② タイトルバーに『互換モード』と表示されていることを確認



- ② マクロを有効にする
『コンテンツの有効化』をクリックし、『セキュリティの警告』のメッセージボックスが出てきたら『はい』を選択

※Excel の設定によっては、このバーが表示されないことがあります、その場合は、以下のことが考えられます。

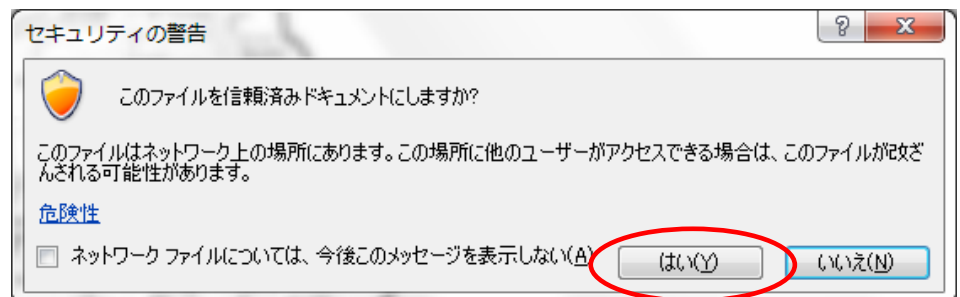


- ③ すべてのマクロを無効または有効にしている。
「すべてのマクロを無効」と設定されている場合は次項参照。

- ④ (1)を試してもダメな場合は、『メッセージバー』が非表示になっている事が考えられますので、その場合は P6 参照。

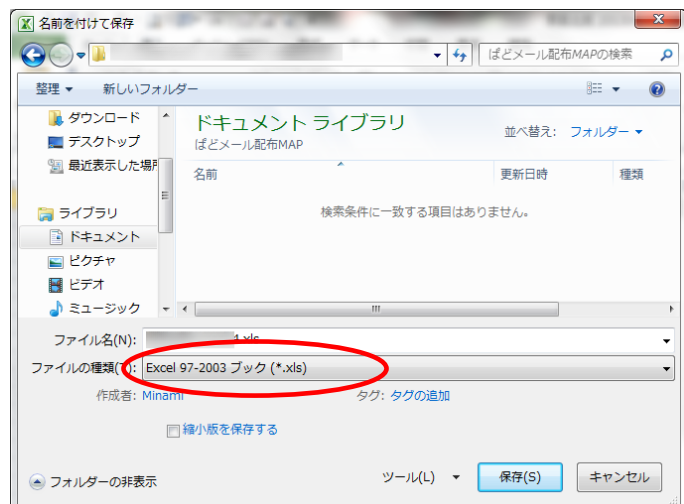
※『有効』になっていなくてもチェックボックスにチェックはできますが、以下の現象が発生する場合があります。

- ①チェックを入れても部数が増えない
- ②「全クリア」を押してもクリアされない
- ③「全クリア」のボタンを押さない



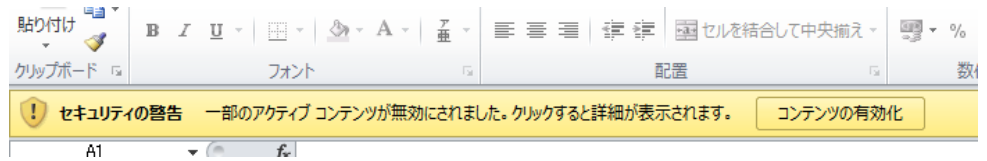
③ ファイルを保存する場合は必ず『Excel 97-2003 ブック』形式で保存

※ 汎用的に使用するためこのファイルは Excel2000 で作成しています。もしも「Excel 97-2003 ブック」以外の形式で保存された場合、以降そのファイルは使用できなくなりますのでご注意ください。

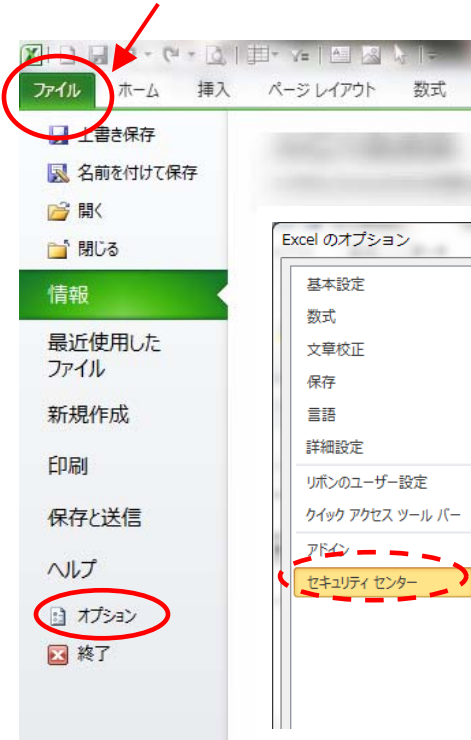


■ マクロを有効にする(「Excel2010」の場合)

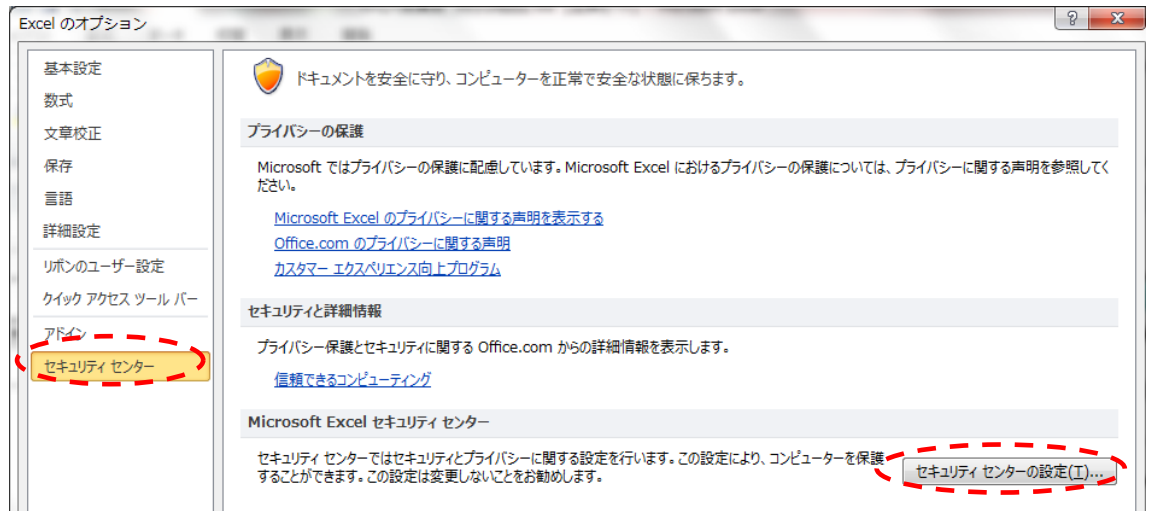
「セキュリティの警告」が表示されない場合は、「すべてのマクロが無効になっている」可能性があります。以下の手順で確認してください。



③ 「ファイル」タブを押して、「オプション」をクリック

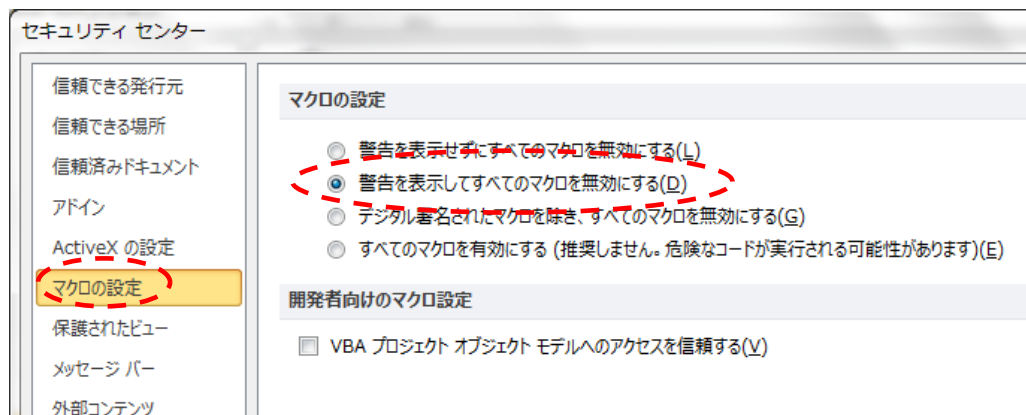


② 左側の「セキュリティセンター」を選択し、右側に出てきた「セキュリティセンターの設定」をクリック



④ 左列にある「マクロの設定」を選択し右列の「警告を表示して全てのマクロを無効にする」が選択されていない場合はこれを選択する

※ 「すべてのマクロを有効にする」が選択されていると「セキュリティの警告」が表示されませんが、セキュリティが低くなるためお勧めしません。



『警告を表示してすべてのマクロを無効にする』を選択し OK をクリックしたら一旦、Excel を終了(保存しないを選択(任意))し、再度ファイルを開いて『コンテンツの有効化』を選び『マクロを有効』(P4②参照)にして開いて下さい。

■ 『メッセージバー』が非表示になっていてメッセージが出ないとき

- ① ファイル (Excel2007 の場合は Office ボタン) からオプション (Excel2007 の場合は Excel のオプション) を選択し、セキュリティセンターをクリックしたら、右側に出てきた「セキュリティセンターの設定」をクリック

Excel2010 はファイル、Excel 2007 は Office ボタン  をクリック



Excel のオプション

基本設定
数式
文章校正
保存
言語
詳細設定
リボンのユーザー設定
クイック アクセス ツール バー
アドイン
セキュリティセンター

ドキュメントを安全に守り、コンピューターを正常で安全な状態に保ちます。

プライバシーの保護

Microsoft ではプライバシーの保護に配慮しています。Microsoft Excel におけるプライバシーの保護については、プライバシーに関する声明を
ださい。

[Microsoft Excel のプライバシーに関する声明を表示する](#)
[Office.com のプライバシーに関する声明](#)
[カスタマー エクスペリエンス向上プログラム](#)

セキュリティと詳細情報

プライバシー保護とセキュリティに関する Office.com からの詳細情報を表示します。

[信頼できるコンピューティング](#)

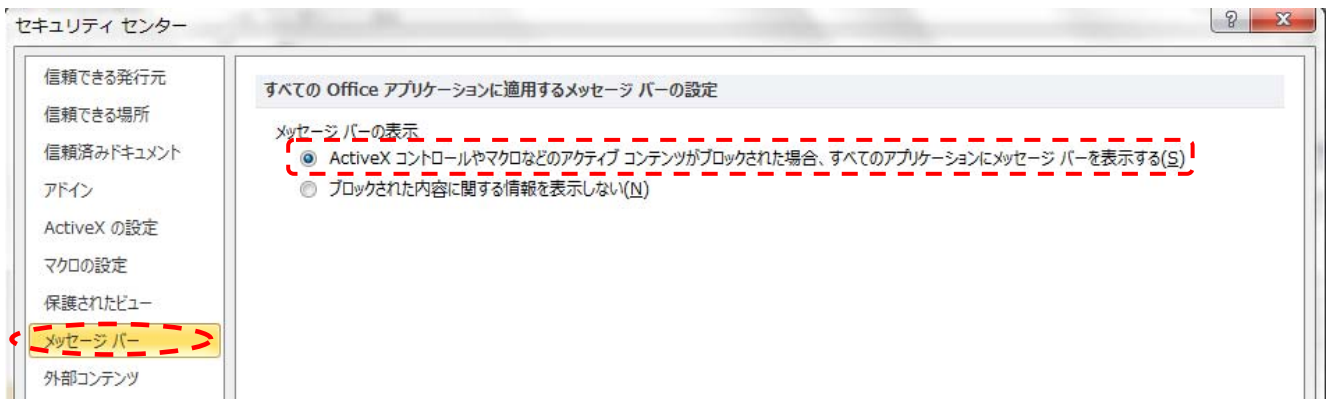
Microsoft Excel セキュリティセンター

セキュリティセンターではセキュリティとプライバシーに関する設定を行います。この設定により、コンピューターを保護
することができます。この設定は変更しないことをお勧めします。

セキュリティセンターの設

Excel2010 はオプション、Excel 2007 は Excel のオプション  をクリック

- ② 左列にある『メッセージバー』を選択し右列の『ActiveX コントロールやマクロなどのアクティブ コンテンツがブロックされた場合、すべてのアプリケーションにメッセージバーを表示する』にチェックを入れて OK し、再度 Excel を立ち上げなおして下さい。



セキュリティセンター

信頼できる発行元
信頼できる場所
信頼済みドキュメント
アドイン
ActiveX の設定
マクロの設定
保護されたビュワー
メッセージバー
外部コンテンツ

すべての Office アプリケーションに適用するメッセージバーの設定

メッセージバーの表示

ActiveX コントロールやマクロなどのアクティブ コンテンツがブロックされた場合、すべてのアプリケーションにメッセージバーを表示する(S)

ブロックされた内容に関する情報を表示しない(N)

※再度立ち上げなおすと『コンテンツの有効化』を促すメッセージバーが出てきますので、P4 の② (Excel2007 の場合は P2 の②) に戻り、設定を続けてください。